

国語 理学部、農学部、医学部

□ 現代文

問一 a 懐 b ヒカ c アイガン d コウズカ e ゼイタクヒン f 危惧 g 高騰(昂騰)
h 甲殻 i ショウジン j 装置

問二 環境負荷が大きいという問題と、同じほ乳類を殺して食べていいのかという倫理的問題。(四〇字)

問三 他人と協力し人間の生存に貢献するはずのやさしさを他の生物に拡張しても、人間の生存に貢献しないから。(四九字)

問四 かつては栄養が得られれば人口が増加し常に栄養が不足していたが、現代の先進国では食糧生産と分配を効率化する協力体制が共感能力によって可能となり、出生率が下がる中で栄養が余っている点。(九〇字)

問五 人間が自らに類似した他の生物にまで共感を拡張していく傾向は、科学技術の進歩によって人間の生存に必要な栄養を動物ばかりか植物の命さえも奪わずに摂取できるようになるにつれて、動物だけでなく植物を含むすべての生物に及ぶようになると考えている。(一一八字)

問六 ア・オ